



(公財) 兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター

「花と緑で地域を元気に」

第4回 農家の庭に学ぶ

神戸国際大学都市環境・環境学科教授
ランドスケープアーキテクト 白砂 伸夫

私がこれまで、ガーデンづくりの参考にし、また研究もしてきたモデルがあります。それは「農家の庭」です。イングリッシュガーデンの間違いではないのか？みなさんはきっと、そう思われるでしょう。イングリッシュガーデンはデザイン表現の上では参考になりますが、日本でフラワーランドスケープを実践していくうえのモデルとしては、気候も違うことから、そのまま取り入れることは難しい。農家の庭の特徴は、手間もお金もかけずにフラワーランドスケープ＝花の景観を維持していることです。上手下手はありますが、一様に手間もお金もかけないということが共通しています。

フラワーランドスケープの視点からみると、多くの農家は開放的で、しかも花壇は道路に面して作られており、それが連続することで集落規模のフラワーランドスケープが展開している例があります。そのような集落では、花の好きな人が中心になり花を広め、集落全体に花づくりが伝播していきます。農家のコミュニティがフラワーランドスケープを展開する原動力となっているのです。



京都の北部の美山町の農家

農家の庭に栽培されている植物の種類にも特徴があります。私が調査した近畿地方の農家の庭の栽培植物は4カ所の農村で204種、そのうち66%が宿根草です。最近ガーデニングブームで宿根草の栽培が増えてきて



農家の庭にはさまざまな草花が混植されている

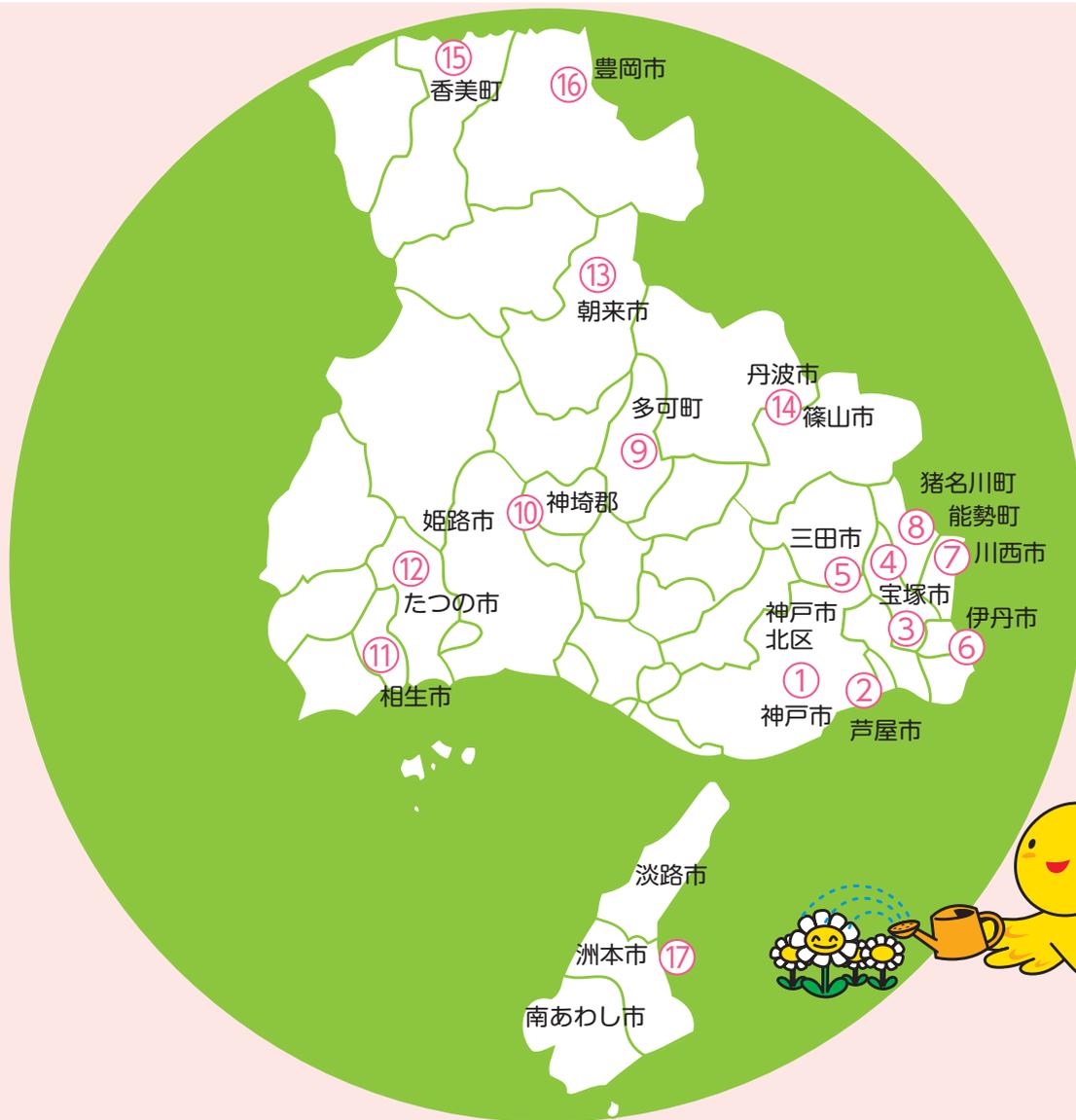
いますが、ガーデニングブームで栽培されている宿根草とは種類が異なっています。江戸時代以前から栽培されている品種が多く、背が高くなる高性の品種も目につきます。一般に園芸店では売られていないものが多く、例えば一重の‘夕チアオイ’の品種は農家ではよく見かけますが、園芸店では手に入りません。‘アルストロメリア’も園芸店で購入した品種は根付きにくいのですが、農家の‘アルストロメリア’はとても丈夫で手入れをせずとも毎年花を咲かせます。一年草も栽培されていますが、毎年新しい苗を購入するのではなく、こぼれ種で増える品種が栽培されています。農家の知恵は、私たちに花づくりの新しい視点を与えてくれます。



農家でよく見かける‘アルストロメリア’



4月から6月にかけて、兵庫県下で開催されるオープンガーデンの情報をご案内します。また、ホームページ「ひょうごはなまち」からも、各団体情報など紹介させていただいておりますのでご活用ください。
なお、詳細については、直接主催団体にお問い合わせください。



名称	地域	日程	主催・問い合わせ先
① 花ハート神戸 オープンガーデン'16	神戸市	4月9日(土)～11日(月) 5月14日(土)～16日(月) 5月28日(土)～30日(月) 10時～16時 雨天決行	神戸市立花と緑のまち推進センター内 花ハート神戸オープンガーデン'16実行委員会 Tel 078-351-6756 Fax 078-341-8710
② 第11回 芦屋オープンガーデン 2016	芦屋市	5月14日(日)～22日(日) 10時～16時 22日は、午前中のみ	芦屋市都市建設部公園緑地課 Tel 0797-38-2065 Fax 0797-38-2135
③ 第15回 宝塚オープンガーデンフェスタ	宝塚市	4月23日(土)～27日(水) 10時～16時	あいあいパーク オープンガーデン担当 Tel 0797-89-5933 Fax 0797-82-3571 宝塚市役所農政課 Tel 0797-77-2036

名 称	地 域	日 程	主催・問い合わせ先
④ 宝塚オープンガーデンの会	宝塚市 ・個人宅	4月25日(月)～5月10日(火) 遠藤 10時～17時 4月25日(月)～29日(金・祝) 鹿嶋・小山 10時～17時	宝塚オープンガーデンの会 (遠藤・鹿嶋・小山) Tel・Fax 0797-87-0761 (遠藤)
⑤ 第17回 三田グリーンネット チャリティオープンガーデン 2016	三田市 神戸市北区	5月21日(土)・22日(日) 9時～17時 5月28日(土)・29日(日) 9時～17時	三田グリーンネット Tel 090-5067-9620 (事務局 黒木) Fax 079-564-5220
⑥ 伊丹オープンガーデン	伊丹市	4月17日(日)～5月22日(日) 終日	大池橋ミニバラ公園グループ Tel・Fax 072-785-1827 Tel 090-3629-1827 (三上)
⑦ 第13回 川西オープンガーデン	川西市	5月13日(金)～15日(日) 10時～12時、13時～17時 ★庭主さんにより時間が異なります。	川西市緑化協会 Tel・Fax 072-759-0805
⑧ 第2回 めぐみオープンガーデン	猪名川町 川西市 大阪府能勢町	5月13日(金)・15日(日)・17日(火) 10時～12時、13時～17時	ガーデンボランティア ニューグレース会 代表 榛村(しんむら) Tel・Fax 0797-89-2700
⑨ 多可オープンガーデン 2016	多可町 (西脇市)	4月29日(金・祝)～5月26日(木) ★庭主さんにより時間が異なります。	多可町観光交流協会事務局 Tel 0795-32-4779 Fax 0795-32-3814
⑩ オープンガーデンなかはりま 2016	中播磨地区 姫路市・神崎郡	前期 4月22日(金)～24日(日) 後期 5月20日(金)～22日(日) 10時～16時	姫路市公園緑地課 Tel 079-221-2412 Fax 079-221-2593 (一財)姫路市まちづくり振興機構 Tel 079-291-1914
⑪ まちなみガーデンAIOI	相生市	5月13日(日)～16日(月) 10時～16時	相生市地域振興課 Tel 0791-23-7130 Fax 0791-23-7137
⑫ オープンガーデン in しんぐう	たつの市新宮町	4月10日(日)～24日(日) 10時～16時	たつの市花と緑の協会新宮支部 Tel 0791-75-0251 Fax 0791-75-0264
⑬ 第14回あさごオープンガーデン	朝来市	6月10日(金)・11日(土) 10時～17時	朝来花いっぱい協会事務局 Tel 079-677-2111 Fax 079-677-1513
⑭ たんばオープンガーデン 2016	丹波市 篠山市	4月24日(日)・25日(月) 10時～12時、13時～17時 5月29日(日)・30日(月) 10時～12時、13時～17時	丹波土木事務所 まちづくり建築課 Tel 0795-72-0500 Fax 0795-73-0034 丹波の森花くらぶ(松本) Tel 0795-82-0038
⑮ 第11回 香美町・佐津訓谷 オープンガーデンフェスタ	香美町 佐津・訓谷	4月16日(土)・17日(日) 9時～16時30分 雨天決行	訓谷オープンガーデン実行委員会 Tel・Fax 0796-38-0020
⑯ 第15回 とよおかオープンガーデンショー	豊岡市日高町 (神鍋地区以外)	5月27日(金)～29日(日) 9時30分～16時	まちかど発信局 情報ブログ「但馬のイチロー」 Tel 090-4569-9573 (北井)
⑰ あわじオープンガーデン	淡路市・洲本市 南あわじ市 南あわじ市晴海ヶ丘地区 洲本市小路谷地区	前期 4月23日(土)・24日(日) 後期 5月21日(土)・22日(日) 5月28日(土)・29日(日) 7月3日(日)	あわじオープンガーデン実行委員会 Tel 0799-74-5286 (向井)



平成27年度 花緑いっぱい運動ワークショップ報告

兵庫県では、緑化活動団体とその地域住民による自立した花緑活動を継続させ、更に他団体との交流を深め、地域の魅力向上を支援する目的で、ひょうごガーデンマイスターなどを講師としてワークショップを年間6回各地域で開催しています。このような花と緑の活動に関心をお持ちの方は積極的にご参加ください。

また、花緑いっぱい運動推進員が兵庫県の緑化施策を理解し、地域で主体的な緑化活動の輪を広げ、企画力や実践力を向上させるための研修会も県内10地域で開催し、花緑活動の活性化に取り組んでいます。

東・北播磨地域 5月15日(金)
加古川市新野辺公会堂
ひょうごガーデンマイスター
講師：安尾 昌子氏

省エネで花いっぱいの花壇を作ろう！

多年草を主体とした、維持管理の労力を可能な限り抑える“省エネ”な花壇を製作。植栽する植物の特徴と生育について説明を受けました。実習では、講師のデザイン案を基に、花壇の枠を廃棄瓦で整え、土づくりを行い、デザインどおりに寸法をとって植栽しました。



但馬地域 7月7日(火)
養父市立公民館
集会場高柳ふれあい倶楽部
グリーンコーディネーター
講師：宿南 安枝氏

ふれあいガーデン (夏から秋まで楽しむ花壇作り)

集会場花壇の改良を実施。花壇中央を高く手前に低い立体的なデザインにし、花の色、葉の緑の色彩を考慮して多年草・宿根草を配置しました。実施後、植栽した植物の説明、デザインの解説や質疑応答を行いました。



神戸地域 11月6日(金)
旧武藤山治邸(舞子公園)
㈱エクステリア風雅舎代表
講師：加地 一雅氏

環境の違いによる植物の選び方と 海浜地・舞子公園での植栽の実践

塩害環境下に強い植物を選定、その植物の特徴について詳しく講習を受け知識を深めました。植栽地では、芝生をはがして土壌改良を行い、動線に沿ったデザインを参加者で考案し、講師からも助言をもらい植栽を完成させました。



丹波地域

11月13日(金)

丹波並木道中央公園

(株) エクステリア風雅舎代表

講師：加地 一雅氏

獣害に強いハーブ・多年草・低木を活用したガーデン作り

年間を通じた維持管理作業の労力を抑え、且つ、獣害対策として、ニオイ効果などの特性を持つ植物と、講師の今まで実践した経験を踏まえ講習を受けました。実地では、メインとなる低木を中心に園内動線に沿ったデザインを出しあい植栽しました。



淡路地域

11月20日(金)

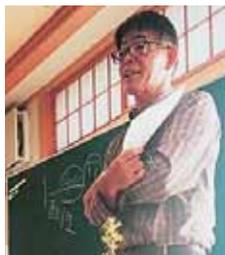
洲本市防災センター
鳥飼会館

ひょうごガーデンマイスター

講師：稲澤 範治氏

花壇のリニューアル

会館の花壇をリニューアル。基礎になる土壤についての説明の後、植栽場所と植物の特徴を学び、それぞれの環境による特徴の活かし方や、人の立つ方向による見せ方、色彩による見え方等を助言していただきデザインを考案しました。講習後は、実地で土壤の改良から行い、デザインに沿って植栽しました。



阪神北・南地域

12月8日(火)

伊丹市立せつよう幼稚園

ひょうごガーデンマイスター

講師：辻井 玲子氏

キッズガーデンを作ろう 〈花とみどりを育む子供たちへの贈り物〉

植栽する植物の特徴を講習にて学習し、グループに分かれてデザインを考え発表しあいました。実地では、土づくりから行い、花緑いっぱい運動推進員や、PTAのお母さま方、園児たちが一緒になって花壇を完成させました。



infomation

兵庫県の花緑に関する情報、公園でのイベント案内等を、ホームページ・ソーシャルネットサービスを用いて公開しています。是非ご覧ください。

[ひょうごはなまち] 検索

ひょうご
はなまち
(公財)兵庫県園芸・公園協会
花と緑のまちづくりセンター



ひょうごはなまち
in facebook



グリーンメッセージ

インバウンド観光と美しい兵庫

兵庫県参与(花と緑のまちづくり推進担当)
(公財)兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長
石原 憲一郎

最近、円安やビザ要件緩和などでインバウンド観光が急速に拡大し、2015年には、訪日外国人が1973万人となり、政府目標の2020年2000万人を突破する勢いです。マスコミ等では、特に中国からの訪日観光で、いわゆる爆買・爆食が取り上げられていますが、実は、この傾向にも大きな変化が生じています。特にリピーターでは、東京・大阪の大都市や京都・奈良を代表する古都ではなく、地方の集落景観や田園風景、お祭りなどの伝統芸能、古来の芸術・文化、さらに、自然と共生する日本人の生活様式そのものに観光の対象が向けられてきています。おそらく、中国の近代化に伴う都市化により失われてきた中国の原風景を同じアジアの日本を通して懐かしく感じていると筆者は理解しています。

我が国では、バブル期に開発型リゾート施設をどんどん建設し、風景を破壊し廃墟になるような大きな反省をいくつもしました。現在では、国内観光においても、その地域に残されてきた文化や風景さらに生活様式の「ありのまま」が高い評価を受けています。花と緑のまちづくりでも、例えば、オープンガーデンの形として洋風庭園ではない「農家の庭」「里山の庭」などの空間に、魅力や癒しを感じる人も多くなると考えています。



里山ガーデン (オープンガーデン)

今から20年前、国づくりの長期ビジョンとして「庭園の島」づくりを掲げた「21世紀の国土のランドデザイン」が策定され、美しい国づくりのため「景観緑三法」等の法制整備が進むなど、国際的な観光立国への必須条件としても景観対策の重要性が強調されました。

兵庫県では、国に10年以上先立って「全県全土公園化構想」を打ち上げ、景観条例の制定、淡路花博の開催、兵庫県立淡路景観園芸学校の開設など全国でも先進的な取り組みを行ってきました。また、近年、県政の柱である「兵庫のふるさとづくり」においても、兵庫県の多様性を包摂し、地域資源の発掘や再発見を通して価値を高め、人口減少の歯止めと地域活性化に努めることを目標に美しい兵庫に向けた取り組みをしています。



農家の庭 (オープンガーデン)

2015年の県内の外国人延べ宿泊者数は都道府県順位では第12位と、昨年度の1.7倍になりましたが、豊富な地域資源からみるとまだまだ低位です。インバウンド観光は、兵庫県にとって、交流人口を増やすことになり経済面の恩恵だけでなく、兵庫の文化を世界に発信する機会となり、地域固有の風景や生活文化の保全、再生をもたらすなど、「美しい兵庫」を実現につながると確信するものです。

ほっと

●●● 相談員ニュース ●●●

人気の洋ラン、シンビジウム

緑の相談員 尾崎 ルミ子



シンビジウム 'クレセントティアーズ'

ランの中でも育てやすく、年末の贈答用としても人気の高いシンビジウム、「いただいたのに育て方がわからない」という声が多く聞かれます。栽培のコツをつかめば来年もきれいな花を咲かせることができます。コツと植替えを紹介します。

○花茎切り

シンビジウムは、2～3か月花を楽しむことができますが、花が枯れるまで放っておくと株が弱り新芽の発生が遅れます。花が満開になり、下の花が痛み始めたら花茎を付け根から切ります。切った花は切り花として楽しみましょう。

○植え替え

植え替えの時期は、最低温度が15℃以上になる春が適期です。株が鉢からはみ出していたり、盛り上がったものは植え替えます(1)。要領は鉢の縁を木槌などでたたいて鉢から抜き取り、根の状態を確認し(2)、1～2回り大きな鉢に植え替えます。用土は、軽石やバーク又は、それらをミックスしたコンポストを用います(3)(4)。



(1) 株があがってきた状態



(2) 木槌などで、鉢をはずす

○株分け

何年も植え替えていない株は、バルブの数が多くなり真ん中がはげて見栄えが悪くなります。このような株は一株にバルブを3つ以上つけて株分けします。株分けした場合は、根が弱っているので1か月くらいは水やりを控え、葉水を多めにします。



(3) 用土を鉢の底に足す



(4) すきまにも足します

○芽かき

植え替えや株分けした株が活着すると、新芽が伸びてきます。1つのバルブから2つ以上の新芽が出てきた場合、最初に出てきた勢いの良い芽だけを残し、後から出てきた芽はすべて摘み取ります。

○肥料

緩効性肥料は、植え替え後すぐに施せますが、有機質肥料を使う場合は5～7月の間に月一回施します。液肥の場合は一週間から10日に1回、規定の倍率に薄めて与えます。

園芸相談コーナー

10:00～12:00

13:00～16:00

火曜日を除く毎日

TEL 078 (918) 2405

FAX 078 (919) 5186

写真や実物をご持参いただきますと、お話ししやすくなります。

園芸教室

場所：花と緑のまちづくりセンター
※ 印は、サービスセンター西館

実施日	曜日	受付日 (am9:00~)	課題名・内容	講師名	開催時間 (2時間)	受講料(円) (材料費込)
4月 3日	日	3月15日	明石公園の自然観察① (雨天決行) ※サービスセンター西館	兼光 たか子	10:00 ~	100
8日	金	📞9時より	楽しい夏野菜づくり	大西 忠男	13:30 ~	100
15日	金	4月1日	ハーブのある暮らし① ~アロマを楽しむ~ アロマバスボムづくり	松尾 あや子	13:30 ~	1,000
29日	金・祝	📞9時より	兵庫の山菜 ~おいしい食べ方と、エピソード~	清水 美重子	13:30 ~	100
5月 1日	日		明石公園の自然観察② (雨天決行)	兼光 たか子	10:00 ~	100
13日	金	4月15日 📞9時より	庭木の手入れ① ~マツのみどり摘み・剪定~ 午前と午後の2部 (同一内容)	宮武 忠一	10:00 ~ 13:30 ~	100
15日	日		薬になる木・草を学ぶ <春> (薬草のおみやげ付き)	高橋 宏和	13:30 ~	500
20日	金	5月1日	ハーブのある暮らし② ~アロマを楽しむ~ アロマ虫よけジェルづくり	松尾 あや子	13:30 ~	1,000
22日	日	📞9時より	ハンギングバスケットづくり ガーデンコンペ作品づくりのコツを学ぶ	稲澤 範治	13:30 ~	3,000
6月 3日	金	5月15日	寄せ植えづくり ガーデンコンペ作品づくりのコツを学ぶ	北川 由美子	13:30 ~	2,600
5日	日	📞9時より	明石公園の自然観察③ (雨天決行)	兼光 たか子	10:00 ~	100
17日	金	6月1日 📞9時より	庭木の手入れ② ~庭木の整枝・剪定~ 午前と午後の2部 (同一内容)	宮武 忠一	10:00 ~ 13:30 ~	100
19日	日		睡蓮の魅力と楽しみ方	城山 豊	13:30 ~	100
24日	金		ハーブのある暮らし③ ~健・美・食ハーブの効果的活用法~	星川 雅子	13:30 ~	1,000

★★お申し込み・お問い合わせ★★

花と緑のまちづくりセンター
TEL 078・918・2405

infomation

兵庫県の花緑に関する情報、公園でのイベント案内等を、ホームページ・ソーシャルネットサービスを用いて公開しています。是非ご覧ください。

検索：ひょうごはなまち



花と緑のまちづくりセンターだより 36号

- 平成28年3月24日(年4回発行)
- 編集発行 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 石原 憲一郎
〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター
TEL:078(918)2405 FAX:078(919)5186 Eメール:info_midori@hyogopark.com